

名草ふるさと交流館は、足利・名草ふるさと自然塾の管理・情報、体験・学習、サービスの拠点施設です。
 足利・名草ふるさと自然塾では、名草の地域資源を活用して様々な農林業体験や自然体験を提供します。

平成22年度 足利・名草ふるさと自然塾

体験プログラム予定表

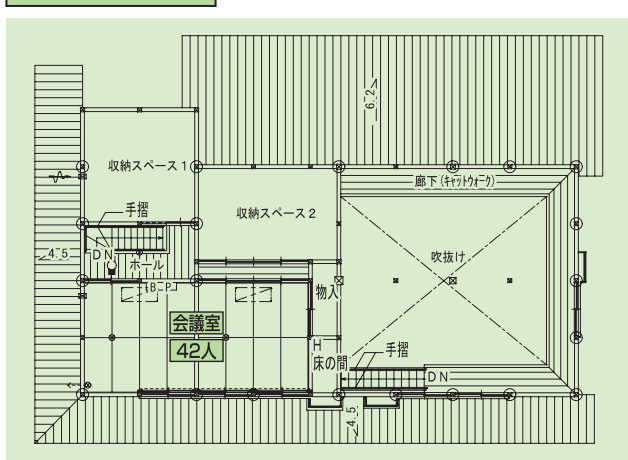
名称	期日	内容
田んぼの学校！	6月13日	田植え
	7月18日	観察会・ネイチャーゲーム
	10月17日	稲刈り
田んぼの学校！加工編	12月19日	餅つき・しめ縄作り
大豆の力を学ぼう！	7月4日	種まき・豆腐作り
	10月31日	収穫
	1月30日	味噌作り
ロープを使って木に登ろう！	8月1日	ツリークライミング
そばをみんなで育てよう！	8月8日	種まき・川の観察会
	10月31日	収穫
	12月5日	そば打ち
親子でクワガタを育てよう！	7月11日	成虫の飼育について
	9月12日	幼虫の飼育について
里山の伝統！炭焼きを体験	2月27日	原木の窯入れ・ピザ焼き
	3月13日	炭の窯出し
私だけのしいたけを作ろう！	3月20日	しいたけの植菌

※作物の状況等により日程が変更にある場合があります。

イベント

名称	期日	内容
フラワーフェスティバル	9月5日	イワナのつかみ取り、ピザ焼き、竹とんぼ・水鉄砲づくり、農産物の販売など
名草ふるさと収穫祭	10月31日	

2階平面図



会議室

16畳の和室会議室です。会議室は、冷暖房設備が設置されています。



どま

どまは、土を叩き締めて仕上げます。玄関的な機能の他、食事の支度や、農作業などをする場所です。移築前は2階がありました。



かまど

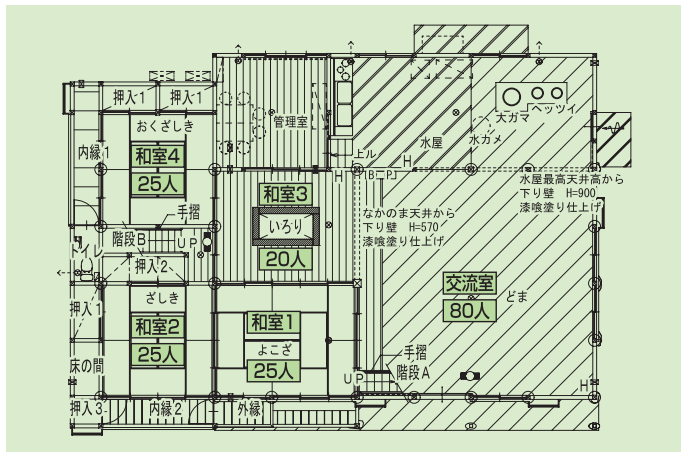
大量の煮炊きにする「おがま」と、日常、米などを炊く時に使う「へっつい」があります。燃料は薪を使います。



囲炉裏

いろりは、暖房や調理、乾燥、照明などのために使われました。囲炉裏を囲み家族の団らんのひと時を過ごしました。

1階平面図



旧橋本家屋
 橋本家は江戸時代初期より続く樺崎町の旧家であり、神官の家で、現在も屋敷敷内に神社を所有しています。明暦三年（一六五七）の墓石があり、それ以前から当地に住んでいたとされています。現当主俊雄氏が十二代目となり、現主屋は先々代の錦十郎氏（一八三八）：天保九年（一八三二）：明治四十五年（一九一四）の時に建築したといわれています。天保年間（一八三〇）一八四三には「大神宮」と呼ばれる寺子屋を行っていた時期があり、明治期には家内織物工業・木材業・農業等を行っており、終戦前までは屋敷の北側に煙草の乾燥蔵を持っていました。橋本家は足利萬古焼き（窯跡は市指定文化財）の創業家として知られており、江戸時代、伊勢参りの際に焼物職人を連れて来て焼かせたのが始まりで、現主屋の西側竹林の所に小屋を建て、職人を住ませました。萬古焼は一代でやめていた。この地域には様々な年中行事が残っており、橋本家でも旧家として新年挨拶から始まり、年末の餅搗まで様々な伝統行事を今も継承されています。